2023年11月7日発行

退連情報

第63号

ＪＲ九州労組
退職者連絡会
発行責任者
高田義廣
編集責任者
大久保浩
福岡市博多区
博多駅前
３－１３－４

退職後の福祉の増進を

退職者連絡会が定期総会を開催

ＪＲ九州労組退職者連絡会は、11月6日、福岡市で「第16回定期総会」を開き、向こう2年間の活動方針を決定するとともに、新役員を選出。新たなスタート切りました。

総会には九州各地から集合していただきました！

総会は、幹事会、代議員、来賓、現職労組役員など41名が出席し、草留和徳代議員（鹿児島地区本部）を議長に選出し議事が進められました。

挨拶で高田義廣会長（福岡地区本部）は、交運共済のこくみん共済coopへの契約移転について会員各位への理解と協力に感謝を述べたうえで、会員の福祉の向上に向けた共済活動の推進について、さらなる取り組みを要請しました。さらに、組織拡大の取り組みについて、ＪＲ九州の採用断層によって、向こう10年間退職者が大幅に減少する状況について危機感を示し、「既退職者にアタックするなど組織拡大に結び付けてほしい」と述べました。

来賓には3名が駆け付け、ＪＲ連合退職者連絡会の中山廣事務局長から、報道等で取り沙汰されている衆議院議員選挙について、労働組合として集票活動に取り組んでいく必要性を訴えました。

また、ＪＲ九州労組の吉田祥司中央執行委員長は、今年3月に迎えた新生ＪＲ九州労組結成30周年に触れ、現職時代からの諸先輩方のご努力や奮闘に感謝の意を表しました。

こくみん共済coop福岡推進本部の赤崎崇彦事業推進次長は、営利を追求しない共済運動を紹介したうえで、可処分所得向上に資する共済運動の更なる推進を要請しました。

議事では、2021年度以降の活動報告と2023年度の活動方針等が幹事会より提起され、代議員からの質疑応答のあと、満場一致で議案が採択されました。

役員改選では、高田会長が再選されるなど、新たな役員体制を確認しました。

総会終了後は場所を移し、総会出席者全体で懇親会を行い、お互いの近況報告や昔話に花を咲かせ「2年後の総会でまた元気に会いましょう」を合言葉に会を締めくくりました。

【総会に寄せられたメッセージ】

◆こくみん共済coop福岡推進本部
本部長　矢田信浩　様

ありがとうございました。

2023年度　新役員名簿

役職	氏名	出身職場
会　長	高田　義廣	元・博多信通区
副会長	坂本　和哉	元・熊本鉄事
事務局長	大久保　浩	ＪＲ九州労組
幹事	深町　裕二	元・小倉駅
〃	赤瀬　和彦	元・長崎運輸センター
〃	玉井　成之	元・大分工務センター
〃	吉永　徹男	元・八代駅
〃	竪山　正明	元・ＪＲ九州労組本部
会計監査	武瀬　省三	元・折尾保線区

退任された役員

幹事　弓場政則　さん（福岡地区本部）

お疲れさまでした。